

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：副首都推進局 制度企画担当】

議 題	大阪にふさわしい大都市制度のあり方について
日 時	平成30年7月2日(月) 11時00分～11時40分
場 所	大阪大学豊中キャンパス
出 席 者	(特別顧問・特別参与)：赤井特別顧問 (職員等)：副首都推進局制度企画担当課長代理、財政調整担当課長代理
論 点	○大都市制度（総合区・特別区）の検討状況について
主 な 意 見	○この間の大都市制度（総合区・特別区）の検討状況等については内容を理解。 ○経済効果に関する調査検討業務委託については、最終的にどのように取りまとめられるのかは、アカデミックな観点からも興味深い事柄であり、今後協議会などでも議論になるのでは。 ○民主主義では、方向性を決めるうえで、いろいろなシミュレーションを作り情報を整理しておくことは重要であり、今後も幅広い検討が望ましい。
結 論	特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説 明 等 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第9回大都市制度（特別区設置）協議会資料 特別区の素案（区の名称、本庁舎の位置、議員定数） ・ 大規模プロジェクトに係る財政的な影響 ・ 大都市制度（特別区設置）協議会だより（第1号～第4号） ・ 経済効果に関する調査検討業務委託（業者選定結果） ・ 総合区制度案（副首都推進局案） ・ 総合区のお知らせ（第1号～第4号）
備 考	
関 係 所 属 (部 課)	